

◎特集1

「岡谷市の基本プラン」

めざす“おかや”の姿とは…



平成21年度が
スタートしまし
た。今年度は、
岡谷市が新しい
総合計画※にも
とづいて、初め

の1歩を踏み出す大切な年度です。

厳しい経済情勢のなかですが、岡谷
がめざす将来の姿「みんなが元気に輝く
たくましいまち岡谷」の実現に向け、市
では、市民のみなさんとの協働で、先
人が築き上げてきたおかやの財産を最
大限に活かし、選択と集中で施策を検
討、希望ある未来を切り拓く取り組み
を推進します。

※第4次岡谷市総合計画（平成21～30年度指針）。
市民のみなさんと共有する基本目標や政策などを
基本構想として示しています。

おかやの将来都市像

「みんなが元気に輝く たくましいまち岡谷」

基幹産業としての製造業を中心に産業振興を図り、ふるさとを元気に。その活力と子育て支援によって人口を確保し、安定した財政基盤を確立、足腰の強い、安全で安心して暮らせるまちの実現をめざします。

第4次岡谷市総合計画 5つの基本目標

基本目標 1
魅力と活力にあふれる、
にぎわいのあるまち

基幹産業の振興
産業の振興
勤労者対策の推進

基本目標 2
ともに支えあい、
健やかに暮らせるまち

保健・医療の充実
子育て支援
福祉の充実

基本目標 3
自然環境と暮らしが調和
した、安全・安心なまち

環境保全の推進
循環型社会の構築
安全・安心な暮らしの確保

基本目標 4
生涯を通じて学び、
豊かな心を育むまち

生涯学習の推進
文化・スポーツの振興
国際理解の醸成

基本目標 5
快適に生活できる、
都市機能の充実したまち

計画的土地利用の推進
交通網の整備
都市空間の充実

市民総参加

開かれた市政運営

将来を見すえた行政経営

広域市町村との連携

推進に向けての取り組み

今年度からの前期基本計画(5か年)に、施策の垣根を越えて取り組んでいく重点プロジェクトを設定しました。

重点プロジェクト

「たくましい産業の創造」

「輝く子どもの育成」

重点プロジェクトへの取り組み 市民一人ひとりの力が、 おかやを動かす原動力。

少子高齢化が進み、人口が減少する時代にあつて、5つの基本目標が掲げる社会を実現し、岡谷独自のまちづくりを進めるためには、すべての事業や活動の原動力となる土台が必要です。政策分野を越えて、重点的に取り組んでいくべき課題は何か…それを中期的な観点から考え、「たくましい産業の創造」と「輝く子どもの育成」の2つを前期5か年の重点プロジェクトとして設定しました。

市民総参加で、重点プロジェクトに取り組んでいくことで、「みんなが元気に輝く、たくましいまち岡谷」を実現していきたいと考えています。

「たくましい産業の創造」と「輝く子どもの育成」を合言葉に、みんなで元気を結集し、ともに力を合わせ、輝きあふれるふるさとを築いていきたいと思います。



重点プロジェクト①

「たくましい産業の創造」



湯殿山工業団地



魅力と活力にあふれる、にぎわいのあるまち、そして市民の豊かな生活は「産業」の発展に支えられています。全国をリードする高度技術の集積、この「岡谷らしさ」を活かして、まずは工業振興を図ること。さらには商業やサービス業の発展を相乗的に促し、まちの活性化を実現します。これまで蓄積されてきた「ものづくり」の資源に、豊かな自然や歴史文化を織り込みながら、夢のある付加価値を創造することで、農林漁業や観光業などへの新たな展開も可能にしています。

とくに、社会構造の変化や産業ニーズの多様化に対応し、安定した雇用の確保や企業人材の育成を図ります。

21年度事業のめだま

- 企業立地支援補助金
- 工業用地転用促進事業
- 企業誘致推進事業(拡充)
- 企業誘致フェア出展事業
- (財)日本立地センター活用事業
- 社員宿舍確保支援事業
- 「わが社の強み再発見」
営業スキル向上アドバイザー事業
(アドバイザー雇用)
- シニア観光プロデューサー事業
(アドバイザー雇用)



重点プロジェクト②

「輝く子どもの育成」

すべての市民が、健康で元気に輝き暮らすためのまちづくりには、将来を担う子どもたちの育成が大切です。子育て支援の充実を図り、地域の人々の支え合いで子どもを見守り育てること、安心して子どもを産み育てられる環境づくりと職場づくりで、働く親の就業・産業振興にもつなげます。

21年度事業のめだま

- みんなで岡谷の環境保全大作戦Ⅱ
- きらきら赤ちゃん訪問指導事業
- 妊婦一般健康診査事業(拡充)
- 育児ファミリーサポートセンター事業(地域子育て)
- 子どもシヨートステイ事業
- 放課後子どもの居場所づくり推進事業
- 子育て応援協賛店事業
(市・商業・子育てタイアップ)

そのほかの21年度重点施策は…

生涯現役で

健康に暮らせるまちづくり

- 「あるき太郎」まちづくりウォーキング事業
- 「もつと野菜を食へよう運動」推進事業
- 岡谷市夜間急病センター事業
- 新型インフルエンザ対策備蓄事業

地域活力みなぎる

市民が主役のまちづくり

- その他(資源)プラスチック分別回収事業
- 生ごみリサイクル事業の拡充
- 輝くまち賑わい創出事業補助金
- 岡谷のまちづくりマネージメント事業
(アドバイザー雇用)

そのほかの主な事業

- 近代化産業遺産群の活用事業(横浜開港150周年イベント出展「あるき太郎」イベントなど)
- 湖北火葬場建て替え整備事業
- 地球にやさしい暮らし応援補助金
(太陽光パネル)
- 湖畔若宮地区まちづくり計画案策定事業
- わかりやすい予算概要作成事業



あるき太郎

岡谷市がめざす姿に近づくためには、これらの重点施策を推進し、マクロな視点からも効率的に事業を展開します。

計画の意味と役割

まちづくりを進めるためには、何よりも市民総参加が不可欠です。市民、企業、各種団体などが力を結集し、それぞれがまちづくりの担い手となって考え、行動していくための共通の目標として、ふるさと岡谷の将来都市像があります。その実現に向けて市では、基本的な考え方や目標を明らかにしたうえで「実施計画」として行うべき仕事の進め方を示し、市民と協働で実施していきます。重点プロジェクトで取り組むべき課題と方向性が定まり、いよいよ今年度から施策が具体化していきます。3年間の実施計画は、毎年度ローリング方式で見直しを行います。計画に対するみなさんのご意見やアイデアをお寄せください。計画の詳しい内容や予算配分については、企画課でご案内します。市のホームページもご覧ください。



問合せ ● 企画課(内線1522)